

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

復活節第3主日 3rd Sunday of Easter

あなたがたに平和があるように (ルカ 24:36)

“Peace be with you”(Lk 24;36)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun.10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事予定：聖書朗読会

創立50周年記念事業第8期(1月～6月)献金報告

2018年第8期報告 (2018年3月末現在)

申込者数：68名 (目標：200名)

献金合計：2,177,000円(目標：3,000,000円) 1期からの合計は 21,373,872円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお問い合わせください。

聖書朗読会

聖書朗読会は原則毎月第4日曜日のミサ後11:30より小聖堂で行っています。次回は4月15日(日)11時30分からです。たくさんの方の参加をお待ちしています。(宣教部:シスター植木)

壮年部映画鑑賞会

来週4月22日(日)ミサ後映画鑑賞会を開催します。映画「復活」を皆さんと一緒に鑑賞したいと思います。皆さまご参加ください。(壮年部)

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals 21,373,872 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は4月26日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に！ 皆様ご参加下さい。

50周年ロザリオの祈りの報告(2017年分)

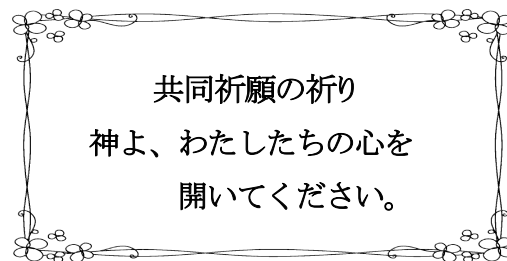
3月は8名 188環です。累計23名 413環です。2018年も3,000環が目標です。よろしくお願ひ致します。(50周年委員会)

東京教区合同堅信式

5月20日(日)午後2時30分 東京カテドラルマリア大聖堂で行われます。希望者は4月22日(日)までに神父様・ブラザー・または教会事務までお申し込みください。

これからの主な予定

- 4月22日(日) 壮年部映画鑑賞会
- 4月30日(月) 府中共同墓地墓参
- 5月20日(日) 合同堅信式 (於：カテドラル)
- 6月03日(日) 初聖体式



今週の掃除は 4 月 21 日(土)
清新町グループです。皆さまご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty April 21st Saturday
Seishin-Cho Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル 2 枚分(約 60cm) あけて並べて下さい。

創立 50 周年記念ミサの日どり

タルチシオ菊地 功大司教様をお迎えしての記念ミサが、
2019 年 9 月 22 日(日)に決まりました。
詳しい内容などについては随時お知らせいたします。

『復活節第 3 主日』B 年

今日の福音 ルカによる福音 (24 : 35 - 48)

〔そのとき、エルサレムに戻った二人の弟子は、〕道で起こったことや、パンを裂いてくださったときにイエスだと分かった次第を話した。

こういうことを話していると、イエス御自身が彼らの真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。彼らは恐れおののき、亡霊を見ているのだと思った。そこで、イエスは言われた。「なぜ、うろたえているのか。どうして心に疑いを起こすのか。わたしの手や足を見なさい。まさしくわたしだ。触ってよく見なさい。亡霊には肉も骨もないが、あなたがたに見えるとおおり、わたしにはそれがある。」こう言って、イエスは手と足をお見せになった。彼らが喜びのあまりまだ信じられず、不思議がっているので、イエスは、「ここに何か食べ物があるか」と言われた。そこで、焼いた魚を一切れ差し出すと、イエスはそれを取って、彼らの前で食べられた。

イエスは言われた。「わたしについてモーセの律法と預言者の書と詩編に書いてある事柄は、必ずすべて実現する。これこそ、まだあなたがたと一緒にいたころ、言っておいたことである。」そしてイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心の目を開いて、言われた。「次のように書いてある。『メシアは苦しみを受け、三日目に死者の中から復活する。また、罪の赦しを得させる悔い改めが、その名によってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる』と。エルサレムから始めて、あなたがたはこれらのことの証人となる。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (24 : 35-48) *Witnesses to the risen Lord*

The disciples told their story of what had happened on the road and how they had recognized Jesus at the breaking of bread.

They were still talking about this when Jesus himself stood among them and said to them, "Peace be with you!" In a state of alarm and fright, they thought they were seeing a ghost. But he said, "Why are you so agitated, and why are these doubts rising in your hearts? Look at my hands and feet; yes, it is indeed. Touch me and see for yourselves; a ghost has no flesh and bones as you can see I have." And as he said this he showed them his hands and feet.

Their joy was so great that they could not believe it, and they stood dumbfounded; so he said to them, "Have you anything here to eat?" And they offered him a piece of grilled fish, which he took and ate before their eyes.

Then he told them, "This is what I meant when I said, while I was still with you, that everything written about me in the Law of Moses, in the prophets and in the Psalms, has to be fulfilled." He then opened their minds to understand the Scriptures, and he said to them, "So you see how it is written that the Christ would suffer and on the third day rise from the dead, and that, in his name, repentance for the forgiveness of sins would be preached to all nations, beginning from Jerusalem. You are witnesses to this."

This is the Gospel of the Lord

【 召命を求める祈り 】

「あなたがたが、わたしを選んだのではない。

わたしが、あなた方を選んだ」(ヨハネ 15・16) と仰せられた主よ、
使徒の心をもってみ国のために働く人を選び、お送りください。

人々のために自分を捨ててキリストに従う人、

新しい天と地のために、清い心で聖母に倣う人、

福音を証しするために、十字架を担う人、

若者の救いのために主に倣う人、

悪は避けながらも、悪人の救いに歩み寄るひと、

ほほえみで周りを照らし、愛の心で皆を温める人、

神を信じ、人々に自分を開く人、

一粒の麦のように地に落ちて死に、豊かな実を結ぶ人、

主よ、このような人々を数多く選び、あなたの畑に遣わし、

主と共に働かせてくださいますように。

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

